

『奥入瀬溪流きのこハンドブック 春-初夏篇』を 制作しました

青森県道路課では、国土交通省で整備を進めている国道103号奥入瀬（青楓山）バイパス開通後、自然環境保護と観光利用との両立を図ることを目的に、奥入瀬溪流沿いの国道102号を利用する一般車両をバイパスへと迂回させ、溪流内への乗り入れ車両を規制することを検討しています。

奥入瀬におけるエコツーリズム環境を強化し、それによる新たな観光需要の掘り起こしを図る取組の一環として、このたび冊子『奥入瀬溪流きのこハンドブック 春-初夏篇』を制作致しました。

本冊子は、奥入瀬溪流で観察できる代表的な菌類（きのこ）概ね50種を、初心者向けにわかりやすく紹介したハンディ版の写真図鑑です。

周知および報道方についてご配慮いただきますよう、よろしくお願い致します。

なお本書は関係者への配付を行いますが、奥入瀬溪流のエコツーリズム振興を目的としてNPO法人奥入瀬自然観光資源研究会より購読希望者を対象に4月下旬からの販売も予定しております。本書の内容および販売についての詳細につきましては、編集制作元であります同法人へお問い合わせいただきますようお願い致します。

問い合わせ先

【編集制作元】

NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会

理事長 河井 大輔

（電話）0176-23-5866

（メール）info@oiken.org

※なお野外案内業務による事務所不在が多いことからなるべくメールでのお問い合わせをお願いしています

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	整備推進G 相馬 基
電話番号	直通：017-734-9651 内線：6712
報道監	県土整備部 次長 永澤 親兼